

看護衣の2色制を導入します

旭川医科大学病院 看護部総務委員会

看護衣更新ワーキンググループ

看護部では、令和4年4月より看護衣2色制を導入します。看護部総務委員と看護師5名による看護衣更新ワーキンググループを立ち上げ、デザイン候補の選定を行いました。コンセプトとしては、「看護専門職として、清潔感、品位、統一感」といった観点と、機能性、通気性、耐久性を重視してデザインを絞り込みました。各部署へサンプルを回覧し、自分の着たい看護衣に投票しました。最終的には投票数の上位から夜勤用は男女共に1種類、日勤用は女性パンツタイプ2種類、女性ワンピース2種類、男性2種類、看護助手1種類のデザインを決定しました。投票結果は、スクラブタイプ、衿つきのハイブリッド型の看護衣が多く選ばれました。

看護衣2色制とは、日勤用と夜勤用の識別効果により、勤務者と非勤務者の区別が明確となり、時間外勤務削減、時間管理を促進する取り組みです。引継ぎをスムーズにするように協力体制が生まれる、時間管理の意識が高まる、他の職種からも日勤と夜勤のナースが探しやすくなり、指示が出しやすしい等の利便性の向上がメリットとしてあります。

昨今の看護衣は、上下ともカラーが豊富で様々なタイプがあります。また、看護衣は就職先を選ぶ基準のひとつでもあります。2色制の導入によって、超過勤務時間が減り、働きやすい職場として人材採用面のプラス作用も期待しています。

看護衣 2色制

日勤と夜勤の区別がひとめでわかり、時間管理を促進する取り組みです



日勤



夜勤



旭川医科大学病院看護部